

ツシマヒメサビキコリ

Agrypnus tsushimensis

兵庫県：要調査

環境省：－

種の概要

体長7mm程度。体色は黒褐色で、背面には鱗片を備える。肢は赤褐色。後翅は縮小している。腹部の第4腹板中央後縁に小突起を有する。海浜の砂地などに生息する。



写真提供：河上康子

国内分布

本州、九州、対馬

県内分布記録

神戸市、西宮市、明石市、姫路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○	○			

特記事項

海浜性の種で、自然海岸の減少により影響を受けている可能性が高い。

保護上の留意点

海浜環境の保全